

ご挨拶



一般社団法人 日本産業カウンセラー協会
東京支部 支部長

古山 恵子

日頃より東京支部の活動にご支援を頂き、心から感謝申し上げます。

1960年設立の「一般社団法人日本産業カウンセラー協会」は、全国13の支部が、それぞれの地域で働く人々の豊かな生活を支え、社会のニーズに応えるべく活動を展開する会員組織です。その一つである東京支部は、7000名近い会員を擁する最大規模の支部です。

東京支部では、「産業カウンセラー養成講座」「キャリアコンサルタント養成講習」をはじめ、会員の皆さまの資格取得や、更なる学習を支援するさまざまな研修や講座を数多く開催しています。また、カウンセリングサービスの提供をはじめ、個人会員のみならず企業・団体等、未会員の方々にもご利用・ご参加いただける場の創出を図っています。さらに、会員の皆さまの資格取得後の実践活動につながる機会の提供や、サポート体制の強化にも努めています。



近時のコロナ禍により、さまざまな制限の下での活動が続きましたが、コロナ以前の組織に戻ることを目指すのではなく、時代の要請や会員のニーズに応える新たな組織づくりを目指したいと思えます。

そのためには、会員の皆さまの声を聴き、「何をしたいのか」「何ができるのか」を一緒に考えてまいりたいと考えています。東京支部を身近に感じ、一人でも多くの方に活動の一步を踏み出していただけるよう考え、発信を続けてまいりますので、ぜひ積極的にご参加くださるようお願いいたします。

不確実な変化が続く社会において、当協会が掲げる「メンタルヘルス対策への支援」「キャリア形成への支援」「職場における人間関係開発・職場環境改善への支援」は、働く人たちや職場にとって、ますます必要性和重要性を増しているのではないのでしょうか。私たち東京支部も、産業現場で求められる実践力のある産業カウンセラーの活躍の場の拡大を、皆さまと一緒に着実に推し進めたいと思えます。

会員をはじめ多くの皆さまとの出会いを大切に、ともに歩み、より新しい東京支部をつくってまいりたいと存じますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

